

中学校音楽

1

次の(1)～(3)に答えよ。

(1) 次のア、イについて、コードネームの基本形をそれぞれ記せ。

ア. Gaug

イ. Dsus4

(2) calandoの意味を記せ。また、次の①～④の中から同様の意味をもつ用語を選び、番号で記せ。

①perdendosi ②ritenuto ③non troppo ④quasi

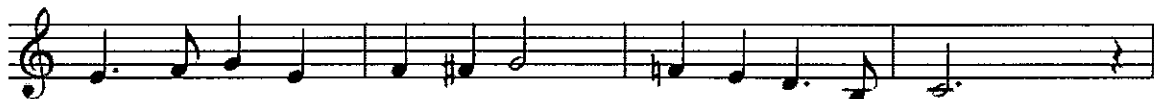
(3) 次のア、イについて、2音間の音程をそれぞれ記せ。

ア. Cm7の第3音と第7音



2

次の楽譜は、トランペット(B♭)の演奏譜(実音ではない)である。これを次の①～③の楽器で全く同じ高さで演奏したい。それぞれの演奏譜を記せ。



①フレンチホルン ②ヴィオラ(ヴィオラの記号を使用) ③テナーサクソフォン

3

次の(1)～(4)の語句を説明せよ。

(1) 産字 (2) 三下がり (3) 長唄 (4) 音楽に関する知的財産権

4

次は、歌唱共通教材の曲の一部である。次の(1)～(3)に答えよ。



(1) 曲名及び作詞者と作曲者を記せ。

(2) この曲にふさわしい表現ができるよう、楽譜の中に表現記号を3つ以上記せ。

(3) この楽曲を指導する場合、どのように指導したらよいか。音楽の表現要素と歌詞との関連を考え、指導内容を100字以内で記せ。ただし、この楽譜の部分に限定するものではなくてよい。

- 5 次を示す和音進行をもとに8小節からなる旋律を創作し、3部合唱ができるように編曲せよ。ただし、次の①～④に従うこと。

I ⇒ I ⇒ IV ⇒ V ⇒ I ⇒ IV ⇒ V₇ ⇒ I

- ①歌詞は考えないこと。
- ②ハ長調による楽曲とする。
- ③パートは、ソプラノ・アルト・男声の3パートとする。
- ④第1学年が、容易に歌える音域であること。

- 6 新中学校学習指導要領「音楽」について、次の(1)～(3)に答えよ。

- (1) 我が国の伝統文化に関する学習を充実する観点から、和楽器については、伝統音楽のよさを一層味わうことができるようにすることが示された。
伝統的な歌唱については、どのような教材選択の観点が示されたか記せ。
- (2) 教科の目標には、「音楽文化についての理解を深め」ることが新たに規定された。
これは、どのようなねらいによるか記せ。
- (3) [共通事項]にあげられている、音楽を形づくっている要素のうち、構成要素に関する音楽の諸要素を2つ記せ。

- 7 第3学年の授業で、題材名を「速度や強弱の変化を感じ取り、工夫して表現しよう」とし、3時間の指導を計画している。表現教材は「浜辺の歌」を用い、表現と鑑賞との関連を考えて、1時間目の授業では、鑑賞曲を用いた授業を計画したい。この授業について、次の(1)～(5)に答えよ。

- (1) 「浜辺の歌」の楽曲の特徴を、題材と関連させて記せ。
- (2) 1時間目の授業での題材の評価規準は、下に示したものとする。あてはまる評価の観点を記せ。

【題材の評価規準】

「速度や強弱の変化により、それらが生み出す曲想の美しさを感じ取っている。」

- (3) この題材の表現教材である「浜辺の歌」を扱うにあたり、そのよさや特質を感じ取る学習を展開できるようにするため、関連した鑑賞教材の曲名を答えよ。また、その理由を記せ。
- (4) この題材の1時間目の学習をどのように展開させたらよいか、具体的な学習内容を記せ。
- (5) 3時間目の授業で「表現の技能」の観点に関する評価を行う場合、ふさわしい題材の評価規準を記せ。